

**熊本地震は警告しています！**

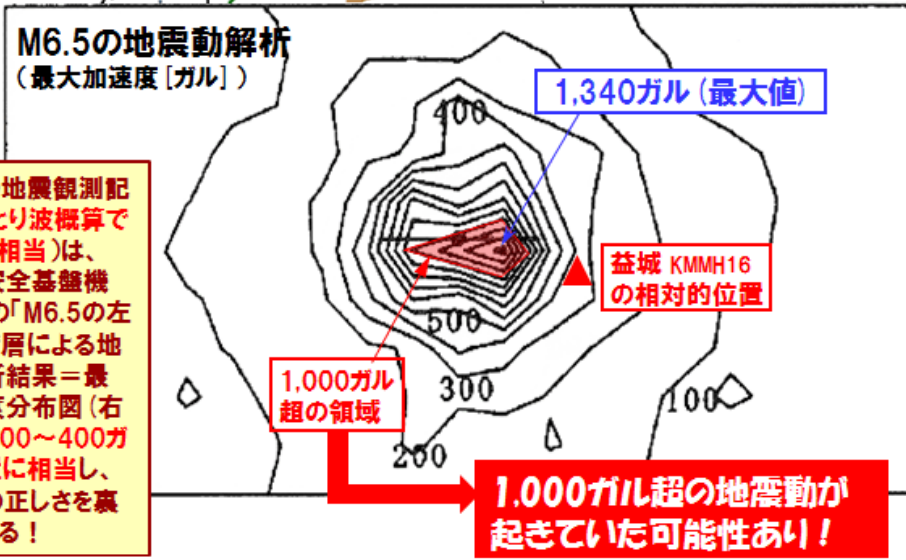
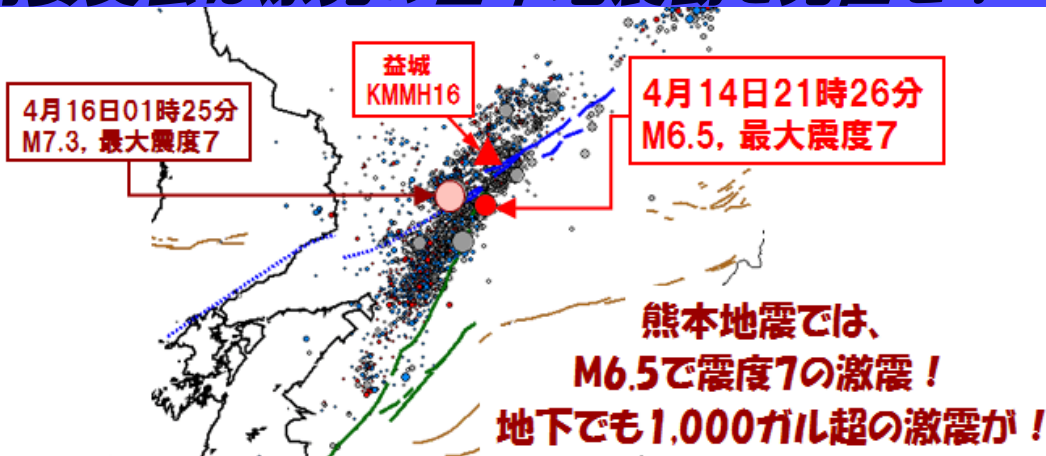
# M6.5の地震が原発直下で起これば 炉心溶融事故は避けられない！！

**原子力規制委員会は原発の基準地震動を見直せ！**

2016年熊本地震では震度7の激震が2度起きました。最初は4月14日の前震(M6.5)で、2回目は4月16日の本震(M7.3)でした。

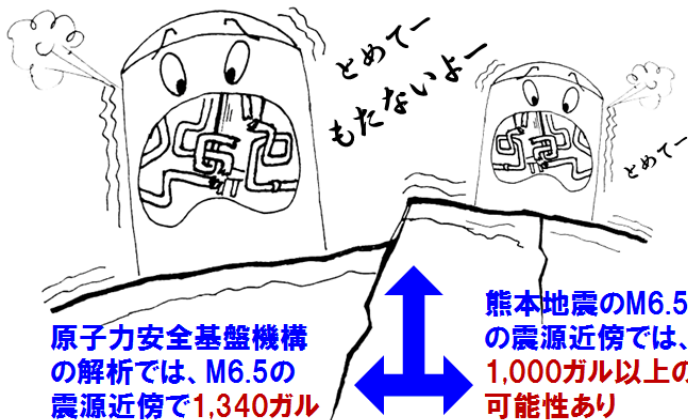
最初の地震は、M6.5の小さな地震ですが、「震度7の激震」が益城町を襲ったのです。地表で1,580ガル(3成分合成、重力加速度の1.6倍)の地震動が観測され、地下でも大きな地震動が観測されました。震源から6km以上離れた益城観測点でのこの地下地震観測記録は、震源断層により近いところでは、1,000ガル超(はぎとり波換算:注参照)の地震動が起きていたことを示しています。

M6.5の地震は全国どこでも起こりうる地震であり、川内原発や伊方原発などの直下で起きていたら、炉心溶融事



**川内1・2号のクリフエッジは  
1,004ガルと1,020ガル**

クリフエッジとは、「これを超えると炉心溶融事故になる」というギリギリの地震動の大きさ



故は避けられないのです。

原発再稼働を進めるアベ政権は「世界で最も厳しい基準で審査している」と言いますが、熊本地震は「厳しい基準」を越えてしまったのです。熊本地震を教訓として、川内原発の運転を中止し、伊方原発の再稼働を中止し、原発の基準地震動を根本的に見直すべきです。全原発の再稼働を断念し、脱原発へ転換すべきです。M6.5の熊本地震の激震に耐えられる原発など、日本のどこにもないのですから。

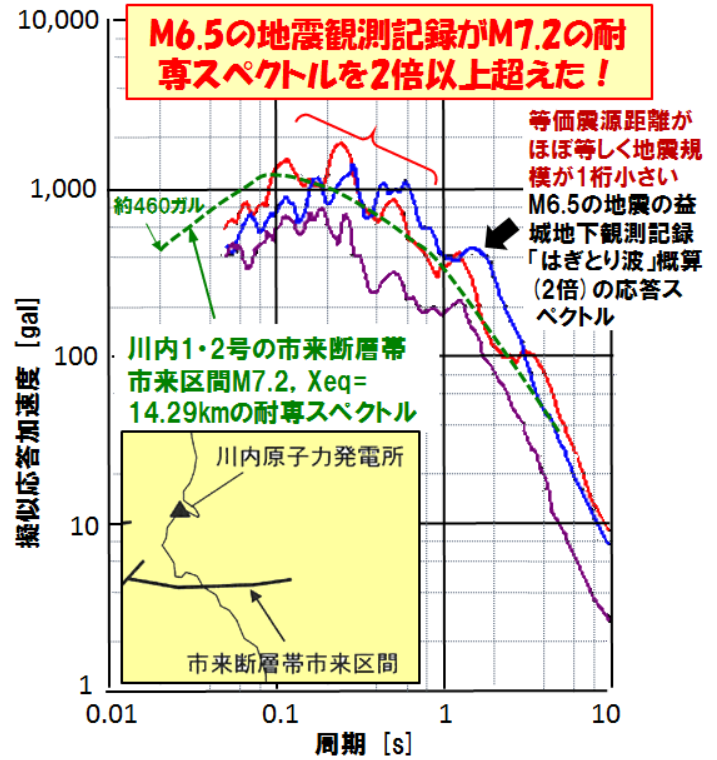
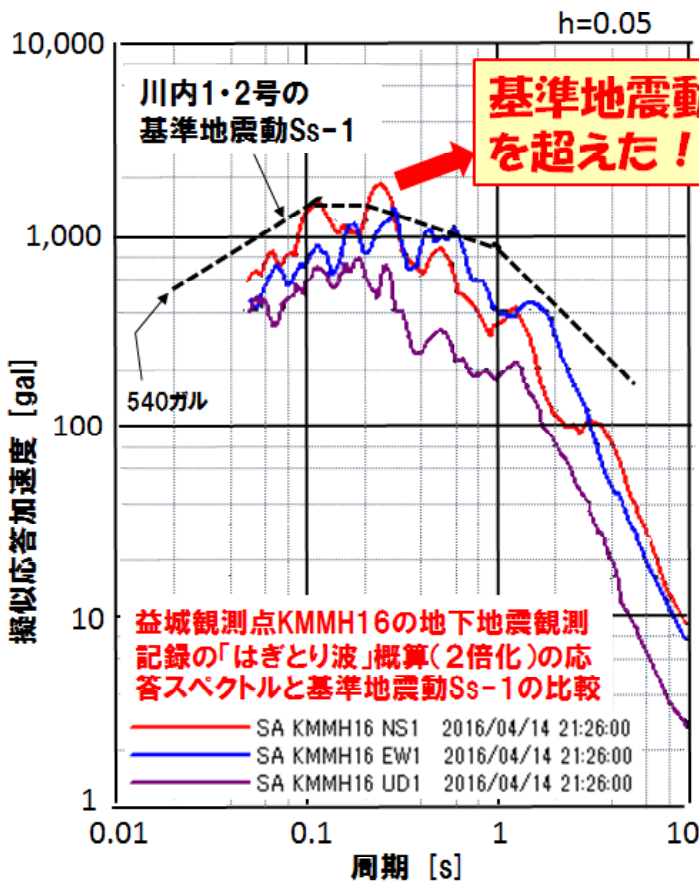
注: 益城の地下地震計では、南北237ガル、東西178ガルが観測されました。地下では上部地層の影響で、見かけ上、地震動が小さくなります。原発ではこの上部地層をはぎとった地面に地震計を置いたと仮定して地震動を求め直し、「基準地震動」を定めています。これは「はぎとり波」と呼ばれ、地層の条件によりますが、地下地震観測記録の2倍程度になります。

**若狭連帯行動ネットワーク**

大阪連絡先 ● 千583-0007 藤井寺市林5-8-20-401 久保方TEL 072-939-5660  
dpmnz005@kawachi.zaq.ne.jp ● 若狭ネット資料室(長沢室長): 千591-8005 堺市  
北区新堀町2丁126-6-105 TEL 072-269-4561 ngsw@oboe.ocn.ne.jp ホームページhttp://wakasa-net.sakura.ne.jp/www

# 熊本地震の益城観測点での地下観測記録は 川内原発の基準地震動を超えた！

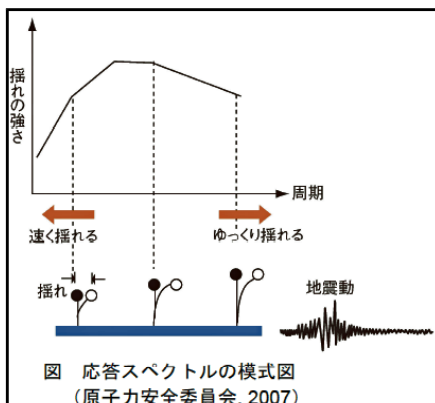
**耐専スペクトルをも  
2倍以上超えた！**



## 熊本地震は過小評価を暴く！

2016年熊本地震の益城観測点での地下地震観測記録「はぎとり波」概算(2倍)は、次のことを暴いています。

- ①同「はぎとり波」概算は、どこでも起こりうるM6.5の地震で1,000ガル超の地震動が起こる可能性を示しています。川内、伊方、大飯、高浜の原発直下でM6.5の地震が起これば、クリフエッジを超えて炉心熔融事故が避けられません(おもて面参照)。基準地震動にこの地震動を取り入れるべきです。
- ②同「はぎとり波」概算は、川内原発の基準地震動Ss-1を超えています。川内原発の運転を中止させ、再稼働認可を取り消し、基準地震動を見直すべきです。
- ③同「はぎとり波」概算は、川内原発の市来断層帯市来区間の耐専スペクトルを2倍以上超えています。耐専スペクトルは、地震規模と等価震源距離で決まりますが、等価震源距離がほぼ等しいにもかかわらず、地震規模が1桁小さいM6.5の地震観測記録「はぎとり波」概算がM7.2の耐専スペクトルを2倍以上超えたことは過小評価の証拠です。地震動評価手法の一つである耐専スペクトルを根本的に作り直すべきです。



### <応答スペクトル>

建物や施設には固有の周期があり、これと同じ周期で揺らされると強く揺れます。地震動にはいろいろな周期の地震波が含まれており、その地震動によって、施設の固有周期ごとにどれだけ強く揺れるのか(応答加速度など)を表したものが「応答スペクトル」です。原発の重要な建物・施設の固有周期は0.02~0.5秒であり、この周期の揺れが強いと破壊されてしまいます。

### <耐専スペクトル>

国内で起きた地震の応答スペクトルの平均像を求めたグラフのことです。日本電気協会が1977年から20年間の国内44地震の観測記録から求めており、古く、熊本地震などのような最近20年間の大きな地震観測記録は反映されていません。

